

2016/03/17 例会卓話 <2580 地区 PDG 櫻井権司様 >

ただいまご紹介にあずかりました、櫻井で御座います。また過分なご紹介を頂き有り難うございます。また東京御苑ロータリークラブがまもなく一周年をお迎えになること誠に御目出度う御座います。実は私御苑ロータリークラブ様が創立されたことを知りませんでした。後からお話をお聞きして色々ご苦労されて出来たクラブとお聞きしたのですが、ま、詳しくはわからないのですが、しかし新たなクラブが出来ることは、大変喜ばしいことだと思っております。本日お伺いいたしまして大変立派なクラブが出来上がっているなど感銘いたしております。

そんな中、私が卓話をするに致しても話し下手な者でたわいのないお話になるかと思いますが、貴重なお時間を頂きましたので少しかだけロータリーについてお話させて頂きたいと思っております。

現在私はRI研修リーダーの役職を賜っておりますが、この研修リーダーについて少しお話させていただきます。研修リーダーとはRI会長、国際協議会議長、会長エレクトにて選考される者で、その責務としては、国際協議会でグループ討議指導者を務めること。それから毎年実施されます地区ガバナーエレクトの研修、助言を行う事、ロータアクト、インターアクトの研修セミナー、クラブと地区のロータリー指導者への助言などが有ります。

先日は、アメリカサンディエゴに於いて一週間ほど会長エレクトの研修会が行われました。これには2580地区より上山エレクトが参加されております。この一週間の期間中、ガバナーとしての知識、教養、話し方、指導方法などいくつかの分科会に分かれて指導を受けます。その中で当然悪いところは厳しく指導を受けガバナーとしての資質を養って頂きます。ややスパルタ教育的な所もありますが、未来のロータリアンの指導者としてふさわしい人材育成を私ども研修リーダーが行うわけでありまして。と言いましても私どもが鬼教官となるわけではありませぬのでご安心頂ければと思っております。現在世界でクラブ数は33000近くあり、それを500程度の地区に分割しておるわけでありまして。又またその500の地区をゾーンといわれる地区に再度まとめて運営されており、ここ日本には3つのゾーンがあり東京は第2ゾーンに属しております。そのゾーンの中より国際理事などを決めていくようになっております。このようにして国際ロータリーは運営されているわけでありまして、これも皆様方のご浄財にてまかなっておるわけで御座います。何かロータリーとは資金を集める団体のようにも思われがちですが、決してその様な事は無く、その寄付金をいかに還元、様々な団体個人へ手をさしのべていくか協議し、そして皆様と共に社会奉仕、社会普及に努めるかがロータリーの使命と思っております。少し急ぎお話をさせて頂き、内容が飛び飛びでわかりづらい所もあると思っておりますが、研修リーダー、ロータリーについてお話をさせて頂きました。またご下命頂きますれば、いつでもこの様に卓話をさせて頂きたいと思っております。本日は有り難うございました。